

=謹賀新年=

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

W3 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

・1月12日月曜日はお休み頂きます (営業事務課:辻 有利子)

W3の、1月 **12日(月)** は **祝日の為**、
出荷はお休みさせて頂きます。

1月 **10日(土)**～**1月12日(月)**は、
事務所がお休みの為、
追加・キャンセルを、お受けする事が出来ません。

1月 **8日(木)**、**9日(金)** **納品分**については、
1月 **6日(火)** **14時まで**に
追加・キャンセル連絡の程、よろしくお願ひ致します。

尚、W2の、
1月 **10日(土)** **納品～**につきましては
通常通り、追加・キャンセルをお受け出来ますので
ご調整の程宜しくお願ひ致します。

・年末年始の納品スケジュールについて

配信スケジュールについて

w 03 (1月 13日～1月 19日) ← 今、ココです

納品：配信…1月 5日 (月)

締切…1月 8日 (木)

w 04 (1月 20日～1月 26日)

納品：配信…1月 9日 (金)

締切…1月 15日 (木)

今週末にはw 4 の発注書配信となります。

宜しくお願ひ致します。

・2026年青果新戦略

今来店していない『松顧客を集客する』ことが現状の打開に繋がる (有安海)

売上を増やそうと思わず商売している人は少なく、
多くの人は売上を伸ばそうと日々頑張っていると思います。

この売上を伸ばすために、バイヤーさまは良い商品の提案を望んだり、
自ら商品開発をしたり、
出来るだけ原価を抑えた仕入れをしようとしておられるはずです。

しかし、現在取り扱っているランクの商品をあっちこっちと取り換えることをして、上手く進めば売上が少しは増えるかもしれません、得られる粗利額が改善されるほどの効果の期待は薄そうです。

そう思うと、肝心なのは売上を増やすことではなく、粗利額を増やすことが最も大事なことだとわかります。粗利額を増やそうと思うと、どんな有効な手法があるだろうか。

効果の高いであろう手法としては、タイトルにしている、『松顧客を集客する』他は差し当たって考えにくいです。

松顧客は、松商材を求めるお客さまを表現しており、価格が市場品と比較しても高めである松商材に価値を見出せるお客さまになり、松商材は、市場品よりも販売価格が高めになるため、1品販売した時の得られる粗利額は高い商品になります。

今来店されている、市場品を求めるお客さまの層を変えずに、売上や粗利額を増やすことは至難の業ですが、松商材を求めるお客さまの層を引き込むことが出来れば、高粗利額の松商材を販売することが出来るようになるため、新たに売上や粗利額を上乗せできるということになります。

では、今来店されていない松商材を求めるお客さまはどこで買い物されているかと、その松商材をすでに取り扱われている競合スーパーや地元のデパ地下で買い物しているということが有力です。

しかし、その百貨店で買い物しているお客さまは
常に百貨店で買い物しているかというと、
そうでもなく、自宅近隣のスーパーマーケットでも買い物をされています。

ということは、
その自店に来店された際に、行きにくい百貨店にわざわざ行かなくても、
そのスーパーでも欲しいものが手に入る。 と思ってもらえれば、
松商材を求めて百貨店に向かう松顧客をお店に集客することが出来る
ということになります。

『安くないと売れない…』 ということは、
安い商品を求めるお客さましか集客できていない事を意味し、
松商材の取扱を始めることが出来れば、
そこに松商材を求める顧客を集客できる事になります。

つまり、**今来店していない『松顧客を集客する』ことが現状の打開に繋がる** は、
商品の縦の品揃えをすれば良いという訳です。

松商材を取扱うには、
まず取扱いする本人が松商材の価値（味など）を理解しなければ、
取扱をしたところで、お客さまへアピールすることもできず、不発に終わることになりそうです。

ということで、私自身も豆腐の美味しさを知るために、
早速百貨店でひとつ 348 円の
『しっかりした絹』とお勧めされた絹豆腐を購入し食べてみました。

湯豆腐にして食べてみたのですが、今まで食べてきた豆腐とは違い、

豆腐としてしっかりした大豆の味があり、
今まで食べてきた豆腐の中でダントツに美味しい豆腐でした。

このレベルの豆腐はスーパーでは多くは見かけないので、
良い（美味しい）商品を食べようと思えば、
百貨店に買い物に行こうと思ってしまうことは不思議ではなくなるし、
急を要さないのであれば、百貨店 > スーパーとなるのは当然になりそうです。

従って、百貨店で販売しているような価値ある松商材が
スーパーマーケットでも販売されていれば、
ひとつ 348 円の豆腐を買ってくれる松顧客は、
普段からそのお店に通うことになり、松顧客を集客できたということになります。

松商材の取扱のメリットは多くの企業さまも理解してもらっているかと思っておりますが、
どの程度のボリュームで松商材を構成していくか、
目標としている粗利額を確保できるのか、というところがポイントになります。

ただ闇雲に松商材の取扱を増やしたところで、
お客さまがその状況に着いて来られなければ、
ロスリーダーとなってしまい、老い先短い企画となり、
価格軸に行ったり、商品軸に行ったりと方向性が迷走してしまうのは当然です。
そうならないためにも、
しっかりとした計画とその計画をサポートする戦略・戦術を持つ必要があります。
結論は、価格軸も商品軸も両方必要で、その構成比を如何に戦略的にするかです。

アルファーではその計画作成のツールとして、
『品目別売場構成』という管理エクセルファイルを作成致しました。

この管理ファイルは、現在取り扱っている市場品含め
その品目で松商材をどの程度で品揃えすることで、
今まで来店してもらえた松顧客を集客しつつ、
粗利額を最大化できるかの計画を立てることが出来ます。

上記表は、計画ファイルのサンプルになるのですが、
今まで市場化からの仕入れ原価が幾らだから、
販売価格はいくらにして、この販売価格であれば、
販売点数は何点くらいだろうと、頭の中で計算していたことと思います。
このファイルを用いて、今までバイヤーさまが頭の中で計算していたことを、
売り場の構成からキツと計画することで、
得られる粗利額を最大化しよう！ということです。

初年度はすべての品目が 1 からの作成となってしまうため、
かなりの労力が必要となってしまうのですが、
2 年目からは前年の計画と実績が反映されているので、
労力は格段に減ることになるので、効率も効果も高くなります。

この品目別売場構成という計画をキツと立て、
その計画通りに行動することを継続することが出来れば、
高知県の企業さま実績のように粗利額が前年で二桁伸び月、
また一期粗利率を 2 %も改善することも不可能ではありません。
アルファーでは、商品提案だけではなく、このような具体的な提案が真骨頂です。

・冬に沢山使う野菜を、是非(販促部:吉田紗知子)



2026年となりました。今年もよろしくお願いいたします。

年末年始は、

お客様にとって、買いための期間でもあります。

冬なら、じゃがいも・玉ねぎ・サツマイモ・レンコン 等は
常温保存で置きやすい野菜達。

年始は、高橋農園さんのじゃがいもが始まる等
新商品が目白押しです。

上記を販促呼びかけに使うもよし、
言わぬくとも、分かって買い求めるお客様も多いと思うので、
種類・量を充実させると安心です。

是非、ご検討ください。

・香りが高い・こだわりの 宮崎県産 特別栽培 大葉 <誠の香り>

(販促部: 生島 麻亜子)



旧年中は大変お世話になりました。
本年も何卒宜しくお願い致します。

個人的に、大葉で一番好きな食べ方は、
キャベツの葉の間に大葉を挟んで千切りにして、サラダで食べる食べ方です。

大葉を入れる事で、胡麻ドレッシングなどの味の濃いドレッシングをかけても、さっぱり食べられる気がします。

年末年始に食べ過ぎで負担をかけてしまった胃でも、このサラダを食べるもつと食べられるようになるかもしれません。

実は大葉は、体調を整える手助けをしてくれる成分も豊富なのです。

大葉には、胃粘膜の保護をしたり、修復を助けるβカロテンが豊富に含まれています。

さらに、ビタミンやミネラルも多く、香りの主成分はポリフェノールの一種であるペリルアルデヒドであり、嗅覚を刺激して食欲を増進させたり、強い抗菌作用があるため、食中毒の予防に効果があるといわれています。

そんな大葉の中でも、『宮崎県産 特別栽培 大葉』は、特に**香りが強い**という特徴があります。

「香りが強いとハーブ特有のえぐみを強く感じるのでは」と、思われる方もいらっしゃるかもしれません、流石は野中さんの大葉。

ハーブ類が苦手な弊社の社員も「香りの強さに対して、えぐみがなくて美味しい！これなら食べられる」と評しています。

もちろん、測定でも実際に **硝酸態窒素濃度が低い** という結果が出ています。

測定日	産地	生産者	商品名	硝酸態窒素(ppm)	糖度
2025/4/14	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	79.1	6.4
2024/6/25	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	90.4	7.8
2024/4/17	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	110.2	7.5
2024/1/24	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	67.8	6.2
2023/7/14	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	63.3	7.9
2023/2/16	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	36.2	6.5
2020/7/21	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	243.0	8.0
2015/8/1	宮崎県	野中さん	誠の香り 大葉	-	10.8
2015/7/23	愛知県	一般	大葉	360.0	-
2012/10/3	愛知県	有田さん	大葉	363.0	-

市場品の結果は古い物になってしまいますが、

野中さんの大葉は過去すべての結果をさかのぼっても
300ppm を超えたことはありませんでした。

市場の商品と比較しても、この測定結果の低さから、
野中さんの技術が高い事がわかります。

特別栽培で、大葉の各ハウスそれぞれに施す肥料を数キロ単位で細かく調整し、
株自体が健康でいられるように細かな観察を欠かしません。
種も自家採取をしており、特に香りの強い株を探し出して種を採取し、
それを積み重ねてより香りの強い大葉を生み出しています。

そうして健康に育った野菜は、必然的に栄養価も高くなります。
どうせ食べるならば、美味しい・食べて健康になれる食材を選んでいただきたいです。

弊社では、今年も
美味しい・健康になれる商品を御紹介できるよう精進してまいりますので、
何卒ご愛顧を賜りますよう、宜しくお願ひ致します。

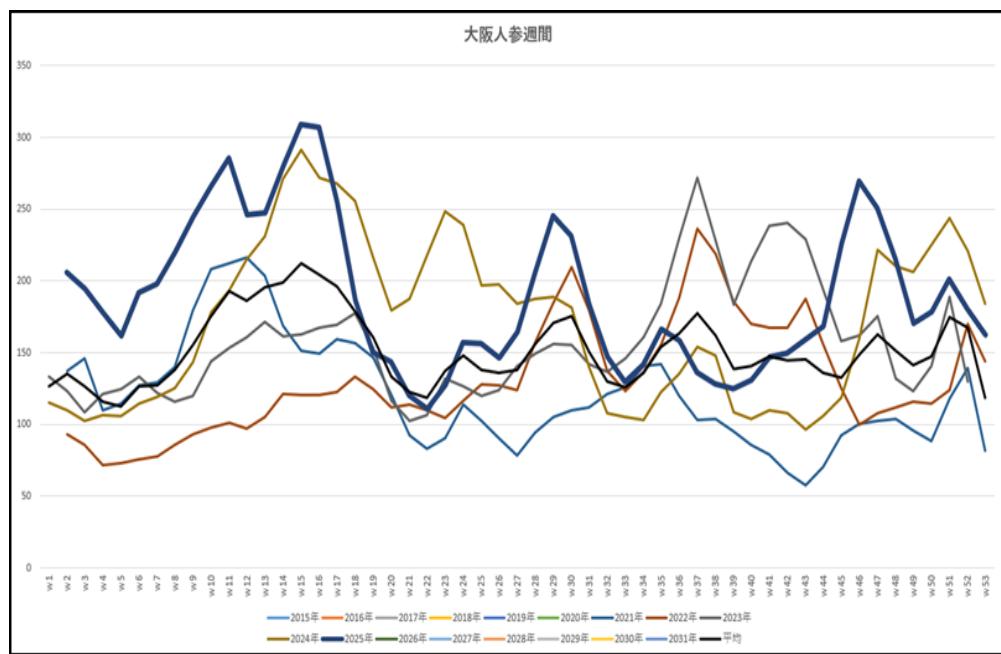
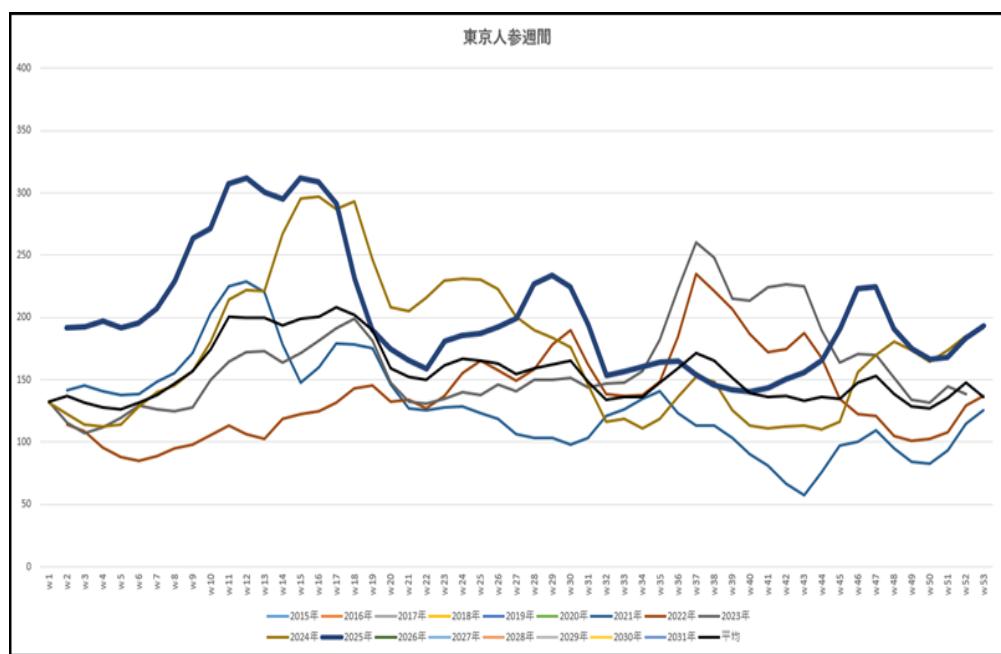
・人参は暴落するのか？ (吉田麻衣)

を考えてみようと思います。

下の二つのグラフは

東京と大阪の市場の12月28日までのデータを反映させたグラフになります。

本当は2015年からありますのが見難いので2021年からの分のみです。



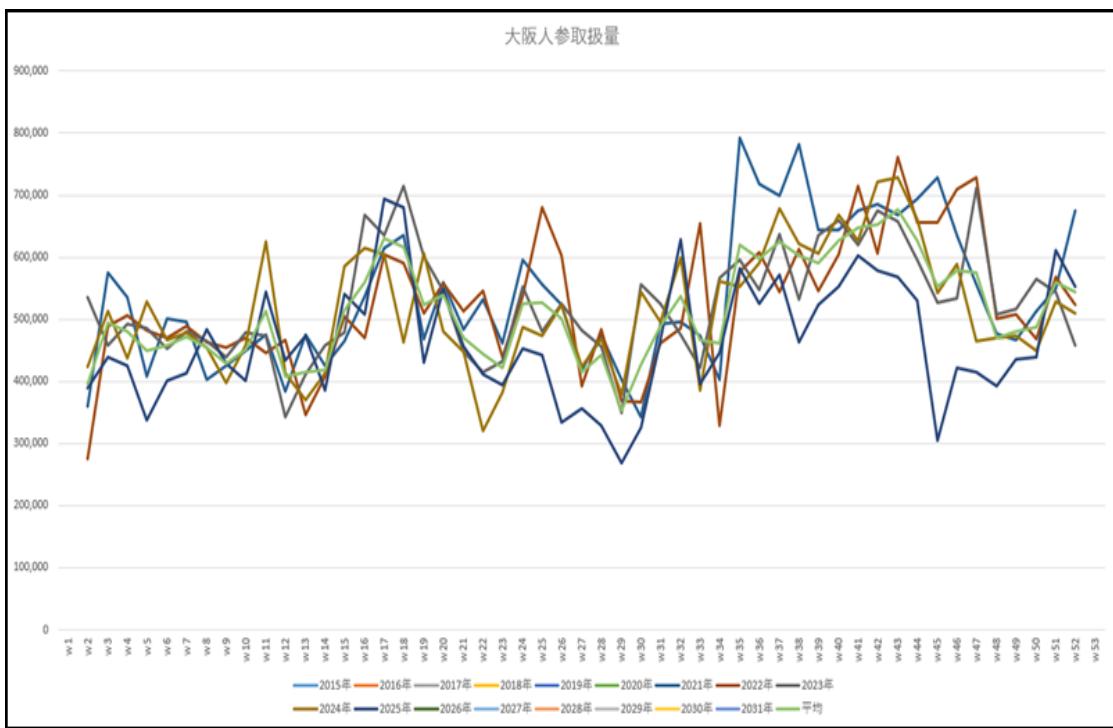
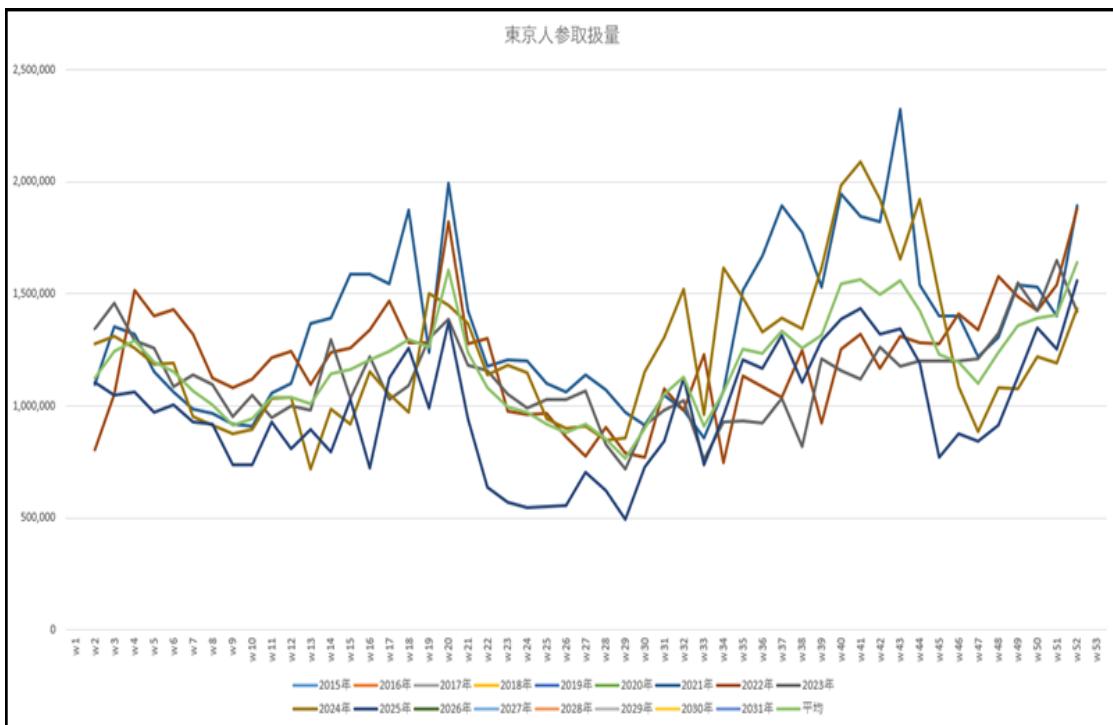
東京の方はそれ以前の、相場の高い安いはありますが
W50 くらいまでは下がり傾向にあり、そこから年末に向けて上昇、
年明けからは w 5 までは下がるか継続、
w 10 からは上昇のスピードは違えど上がり続け、
そこから継続か下がるかの 2 パターン。

多さは可というと w50 か w51 にピークを迎える、
年末から年明けまで下がり傾向。
w 5 くらいまでは下がってから
w 10 くらいまでは上がり続けるという感じになります。

そこからは基本的に東京と流れは変わらず、
ピークが来るのが早いか遅いか、継続かどうかの違いしかないです。
どちらにせよ w 17 くらいには
だいたいの年は下がっている傾向にあります。

w 17 は 4 月下旬くらいなのですが、
そのころの人参のメイン産地は東京の市場では徳島県が、
大阪の市場では徳島県と長崎県がメイン産地となります。
取引量から考えるとほぼ徳島県の独壇場という感じです。

市場関係者もその頃を見据えて暴落というのであれば、
さすがに先のことを見すぎなので
もっと早いタイミングのことを言っているのでしょうか、
もっと早いタイミングのことを考えてみます。



この二つのグラフは東京と大阪の人参の取扱量のグラフになります。

w1 と w53 は取扱量が少なくなる傾向にありノイズになりやすいので、

このグラフで省略しました。

当たり前ですが相場を決めるのは需要と供給になります。

2024 年の東京市場では北海道産が供給過多でだいぶ安いようでした。

大阪市場では供給過多という訳ではなかったですが、

東京市場に引っ張られる形で安くはなっていました。

では今はどうなのかというと、

東京市場では w52 の平均価格が 183 円/kg。

取扱量も過去 10 年の平均くらいとなっています。

大阪市場では w52 の平均価格が 180 円/kg。

取扱量も東京と同じく過去 10 年の平均くらいです。

これらのデータから読み解くに、

過去数年の年末年始の相場傾向、取扱量から考えると暴落はないと考えます。

まあ、人は自分が信じたい情報を信じやすいという傾向にあるので、

予想を外したとしても恨まないでくださいませ。

・今週の成分測定レポート (吉田紗知子)

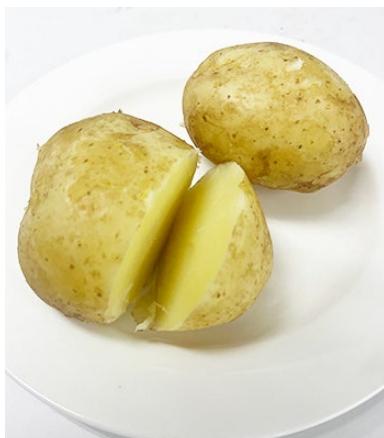
■鹿児島県産 高橋さん じゃがいも にしゅたか

測定日	産地・生産者・品名		1玉の重量	ライマン価
2025/12/17	鹿児島県産 高橋さん じゃがいも 【にしゅたか】	A	136.8g	13
		B	108.5g	13



鹿児島県・高橋さんの
じゃがいも(品種:にしゅたか)
を測定しました。

前回は今年春作、
2025/4/21 に測定を行っています。



【ライマン価】 11～12 → 13
前回よりも少し高い数値結果となりました。
過去測定した、にしゅたかの中では
中間の位置にあたります。
加熱すると、
表面が滑らかで
柔らかいじゃがいもとなっていました。

■高知県産 明神さん 唐の芋 サトイモ

測定日	産地	生産者・品名	品種	重量	硝酸態窒素濃度	
					ppm	糖度
2025/12/26	高知県	明神さん 満天里芋	やつがしら	500.0g	1.4	7.1



高知県・明神さんの里芋を測定しました。

前回は昨年 2024/10/21 に

測定を行っていますが、

今回は、「やつがしら」の測定になります。

写真や、重量から分かるように

(一般的な里芋は約 50~100g)

500g/個と言う重量は**とても大きいです。**

通常サトイモは、親芋を囲むように子芋、孫芋と付きますが、

八ツ頭は親芋と子芋が分かれず、一つの大きな塊に育ちます。

まるで頭が八つつついて固まっているように見えることから

「八ツ頭」と名付けられたといわれ、

末広がりの「八」と、親・子・孫と増えていく性質から

「子孫繁栄」や人の「頭」になるようにという願いを込めて、

縁起物としておせち料理によく使われる と説明があります。

結果は、前回測定時と比べると、

硝酸態窒素:3.3~8.7ppm→**1.4ppm**

糖度:5.5~6.0 度→**7.1 度**

と、硝酸態窒素は少なく、糖度は高い結果となりました。

試食してみると、ねっとり感は少なく、

どちらかと言うと、ホクホク感が強い食感でした。

これは、やつがしらの特徴だそうです。

・今週の栽培履歴調査報告 (中澤佐江子・中澤和大)

少し多いですが御容赦を!!

■鹿児島県産 高橋さんの新じゃがいも

品目 ジャガイモ

品種 ニシユタカ

栽培概要

栽培責任者 株式会社高橋農園 高橋 進

住 所 鹿児島県出水郡長島町鷹巣 4310-2

連 絡 先 0996-64-5210

確認責任者 株式会社高橋農園 高橋 大希

住 所 鹿児島県出水郡長島町鷹巣 4310-2

連 絡 先 0996-64-5210

節減対象農薬 10回 当地比1割減

化学肥料 (窒素成分) 14.0kg 当地比3割減

■台帳 NO. 3460

栽培面積 200a

予想反収 2t/10a

収穫期間 2025/12/6～26/3/上旬

ネオニコチノイド農薬 使用無

■昨年との比較

同じ

■今季の作柄

1 天候の影響や病害虫 : (5段階) 現時点で 1

2 実の大きさ : (3段階) 1 小玉 傾向

3 収穫時期 : (3段階) 1 早い

コメント：外国人技能実習生の都合で早めに収穫してみましたが、
雨が少なくじゃがいもの肥大が遅れているため
現時点では収量はかなり少ない状態です。

.....

■兵庫県朝来市産 特別栽培 青葉も柔らか岩津ねぎ

品目 ネギ

品種 岩津ねぎ

特別栽培農産物

栽培責任者 古川 陽平

住 所 兵庫県朝来市岩津 674

連絡先 090-2046-0947

確認責任者 鴨谷 康隆

住 所 兵庫県朝来市岩津 152

連絡先 070-4333-0464

節減対象農薬 11回 当地比5割減

化学肥料(窒素成分) 0kg 当地比9割減

2025/12/10 現在

(農薬5割減 肥料 9割減で表示します)

今後農薬使用があれば、連絡が入ります。

■台帳 NO.3461

生産者 津村子 古川陽平さん、鴨谷康隆さん、鴨谷晃輝さんの3人(各30a)

(代表実績として) 栽培面積 15a

(圃場名:上浦田、生産者:古川陽平さん)

予想反収 1.5t/10a

収穫期間 2025/12/11～2026/3月

ネオニコチノイド農薬使用なし

■昨年との比較

昨年は 9回、0kgでした。

■今季の作柄

- 1.天候の影響や病害虫：（5段階）2 やや悪い
 - 2.実の大きさ：（3段階）1 細め、短めが多い
 - 3.収穫時期：（3段階）3 遅い
-

■宮崎県産 須川さんの土育ちパプリカ

品目 パプリカ

品種 コダイラ・アルティガ

栽培概要

生産者 (有)菜生 須川俊哉（他3件）

住所 宮崎県児湯郡川南町大字川南 17732-2

連絡先 0983-21-3337

■計画

節減対象農薬 9回 当地比 8割減

化学肥料（窒素成分） 80.0kg

（肥料は11月から6月まで 9.8kg/月 8か月散布予定）

■実績 2025/11/19 現在

節減対象農薬 5回

化学肥料（窒素成分） 9.8kg

■栽培台帳 NO. 3454

生産者 須川俊哉 他 2 件

面積 50 a

栽培本数 2500 本/10 a

予想反収 7 t /10 a

収穫期間 2025/11/15～26/6/30

ネオニコチノイド農薬使用なし

■昨年との比較

生産者が 1 戸減り 3 戸へ。

面積が 70a から 50a へ。

■昨年の最終実績(初めて頂きました)

台帳 NO.3340

肥料 68.6kg、 農薬 15 回でした。

■今季の作柄

1. 天候の影響、病害虫等： (5 段階) 1 悪い

2. 実の大きさ： (3 段階) 2 例年並み

3. 収穫時期： (3 段階) 1 早い

コメント：

初期にヨトウムシが大量発生してしまい処置が追いつかず、

実の 1/3～1/4 程、食害にあい、廃棄してしまいました。

.....

■熊本県産 特別栽培 フルーツ夢人参・福島さん

近々取扱商品です

品目 ニンジン

品種 アロマレッド

特別栽培農産物

栽培責任者 福島 泰伯 (やすのり)

住所 熊本県菊池郡菊陽町原水 5103

連絡先 0968-38-0778

確認責任者 早田 昌博

住所 熊本県菊池市泗水町吉富 1457-1

連絡先 0968-38-0778

節減対象農薬 2回 当地比 5割減

化学肥料(窒素成分) 2.4kg 当地比 5割減

■台帳 NO. 3462

栽培面積 400a

反収 2,000kg/10a

収穫期間 2025/12/3～2026/2/下旬

ネオニコチノイド農薬 使用無し*

■昨年との比較

スタートした昨年は 途中からでしたので 30a でした

2021/12/1～2022/2/下旬 収穫の過去の台帳では 300a でした。

■昨年ラベル

昨年は 1回 9割減、3.2kg 7割減でしたが、

今年は少し使用が多くなり、8割、8割になり、

昨年ラベルは使用不可になります。

特栽範囲内で削減率に変更があってもラベルが使えるように、

表示を 5割 5割にします。

■今季の作柄

1. 天候の影響、病害虫等： (5段階) 1 やや悪い
 2. 実の大きさ： (3段階) 2 例年並み
 3. 収穫時期： (3段階) 2 普通
-

■長崎県産 特別栽培 なんぶとまと

品目 トマト

品種 かれん、麗旬、SC 8-173(サカタ交配)

特別栽培農産物

栽培責任者 松尾 尚朋

住 所 長崎県南島原市北有馬町戊 2465-1

連絡先 0957-84-3393

確認責任者 ながさき南部生産組合 中村 大介

住 所 長崎県南島原市北有馬町戊 2465-1

連絡先 0957-84-3393

■計画

節減対象農薬 25回 当地比5割減

化学肥料(窒素成分) 15.0kg 当地比5割減

■実績

生産者 白倉 弘邦さん

圃場 NO.10 (25a)

実績 0kg、10回 (2025/12/11 現在)

5割5割で表示。

	山口 靖		草野 賢一		白倉 弘邦	
行ラベル	2	5	1	2	5	10
(空白)						
(空白)			0	0		
生長調整						
4-CPA			1	1	1	1
殺虫						
エマメクチン安息香酸塩		1	2	2		
シアントラニリプロール					1	1
ジノテフラン	1	1			1	1
スピネトラム						1
スピロメシフェン	1	1				
ソルビタン脂肪酸エステル	0	0	0	0	0	0
ニテンピラム	1	1	1	1		
フルキサメタミド						1
ポリグリセリン脂肪酸エステル						1
ルフェヌロン	1	1				
レピメクチン					1	
調合油	0	0				
殺菌						
アメトクトラジン・ジメトモルフ					2	2
オキサチアピプロリン・マンジプロパミド		2				
ピリベンカルブ		1				1
フルジオキソニル			1	1		
ベンチオピラド						1
ボスカリド	1	1				
マンジプロパミド		1				
総計	5	10	5	5	6	10

■台帳 NO. 3464

栽培面積 380a

生産者数 全9名

予想反収 9,200kg/10a

収穫期間 2025/12/上旬 ~ 2026/6/下旬

ネオニコチノイド使用あり

■ 昨季との比較

面積 313a → 380a

反収 8,800kg/10a → 9,200kg/10a

■ 昨年の最終実績

一番多い人のデータで

山口靖さん 園場 2 (22a)品種 かれん

化学肥料 0kg

農薬 20 回でした。

■ 今季の作柄について

1 天候の影響や病害虫 : (5段階) : 2 やや悪い

2 実の大きさ : (3段階) : 2 例年並み

3 収穫時期 : (3段階) : 3 遅い

コメント :

9月の線状降水帯の発生時にハウス冠水し、

定植遅れで収穫時期が例年より遅くなっています。

1 10月の高温障害により一部の生産者において低段の着果不足がみられます。

.....

■ 北海道帯広市産 和田さんの長芋・ねばりスター

品目 ナガイモ

品種 N-10、ネバリスター

栽培概要

栽培責任者 有限会社 和田農園

住 所 北海道帯広市基松町基線 42

連絡先 0155-64-4732

確認責任者 株式会社 エプロン

住 所 北海道札幌市西区二十四軒 1 条 1 丁目 3-1

連 絡 先 011-632-9061

節減対象農薬 7 回 当地比 3 割減

化学肥料(窒素成分) 20.8kg 当地比 0 割減

■台帳 NO.3457

栽培面積 N-10:1800a、ネバリスター:700a

栽培本数 両品種 4,000 株/10a

予想反収 N-10:4t、ネバリスター:3t /10a

収穫期間 2025/10/28～2025/12/5

2026/4/5～2026/4/25

ネオニコチノイド農薬使用無し

■今季の作柄

両品種とも順調に生育しており、大きさも例年並み。

.....

■長崎県産 特別栽培 なんぶスナップエンドウ

品目 スナップエンドウ

品種 ニムラサラダスナップ

特別栽培農産物

栽培責任者 松下 寛和

住 所 鹿児島県指宿市山川町大山 3442-5

連 絡 先 0993-34-2788

確認責任者 松下 豊和

住 所 鹿児島県指宿市山川町大山 3442-5

連 絡 先 0993-34-2788

■計画

節減対象農薬 18回 当地比5割減

化学肥料(窒素成分) 11.0kg 当地比5割減

■実績

節減対象農薬 5回

化学肥料(窒素成分) 1.1kg

2025/11/18 現在

計画で表示します

■台帳 NO.3463

栽培面積 30a

予想反収 1,500kg/10a

収穫期間 2025/11/下 ~ 2026/3/中

ネオニコチノイド農薬使用なし

■昨年との比較

面積 35a → 35a

反収 同じ。

昨年実績は依頼中。

毎年、南の人の気性として、「のんびり」しているからという事で、

返信が遅いそうで、例年依頼中で終わります。

■今季の作柄

9月播種分は順調でしたが、10月播種分が11月の低温で生育が良くなく、

1月からは、盛り返して来る見込み。

実の大きさは、良い作物しか出荷しないので、出来不出来は関係ないとの事。

質問自体がナンセンスだという事でした。

収穫時期は普通。

今年は鹿児島のスナップエンドウは、どの生産者も例年の3割位の出来だそうです。

松下さんは「例年並み」で、腕の良さが顕著に表われているとの事です。

.....

■ 沖縄県産 特別栽培 屋宣さんたちの塩セロリ

品目 セルリー

品種 トップセラー

特別栽培農産物

栽培責任者 屋宣芳文

住所 沖縄県島尻郡八重瀬町字大頓

連絡先 098-895-5813

確認責任者 有限会社アグロオーガジャパン 伊佐尚子

住所 沖縄県中城村字南上原 952-2

連絡先 098-895-5813

節減対象農薬 5回 当地比 6割減

化学肥料 (窒素成分) 17.5kg 当地比 6割減

■台帳 NO. 3465

生産者 アグロオーガジャパン セロリ部会 全4名

面積 80a

栽培本数 28000 株/10a

予想反収 4200 kg/10a

収穫期間 2026/1/6~5月初旬

ネオニコチノイド農薬使用なし

■ 昨年との比較

面積 110a → 80aへ

4回 6割減 → 5回 6割減へ

■ 今季の作柄

今作の塩セロリは、10月、11月の高温による成長不良で、
例年より2週間遅れの年明け1月6日出荷となります。

.....

近日発売

■ 三重県産 畑しめじ

品目 ハタケシメジ

品種 KX-HA092号

栽培概要

生産者 松阪飯南森林組合

住所 三重県松阪市飯南町粥見 5725-3

連絡先 0598-32-3516

農薬 栽培期間中不使用

化学肥料(窒素成分) 栽培期間中不使用

■ 台帳 No.K33

栽培面積 25m²

収穫量 500kg/1サイクル、2000kg/年

圃場 菌床キノコ培養センター 三重県松阪市飯高町赤桶 1704

種菌 オガ菌 種菌購入先 (株)キノックス

菌床栽培 フレームハウス (加温・冷房) エネルギー源(電力・灯油)

栽培容器 袋

全行程 180 日程度 年間 4 サイクル 1 サイクル収穫期間 90 日

行程：

菌床仕込み → 高圧殺菌 → 冷却 → 植菌 → 培養 → 発生
→ 収穫 → 廃棄

.....

近日発売

■三重県産 タモギダケ

品目 タモギダケ

品種 森菌

栽培概要

生産者 松阪飯南森林組合

住所 三重県松阪市飯南町粥見 5725-3

連絡先 0598-32-3516

農薬 栽培期間中不使用

化学肥料(窒素成分) 栽培期間中不使用

■台帳 No.K34

栽培面積 25 m²

収穫量 20kg/1 サイクル、 1200kg/年

圃場 菌床キノコ培養センター 三重県松阪市飯高町赤桶 1704

種菌 オガ菌 種菌購入先 森産業(株)

菌床栽培 フレームハウス (加温・冷房) エネルギー源(電力・灯油)

栽培容器 袋

全行程 100 日程度 年間 6 サイクル 1 サイクル収穫期間 50 日

行程：

菌床仕込み → 高圧殺菌 → 冷却 → 植菌 → 培養 → 発生
→ 収穫 → 廃棄

コメント：

タモギタケは現在、生産者の新規参入を探している段階であり、
増産の目途がつきましたら相談させていただきます。

・新登場

今週はなし

・商品案内変更

北海道産 和田さんの畠ごぼう・S 3 本…再開

北海道産 和田さんの畠ごぼう・カット…価格変更。値上げ。

鹿児島産 高橋さんの新じゃがいも…数量調整あり。

・終了

北海道産 和田農園栗南瓜・ほろほろ…終了

・1月新登場予定

高知県産 とさいずまフルーツトマト…w5より新登場予定
大阪府産 式守さんの蔵出し熟成みかん…w5より新登場予定
熊本県産 特別栽培 吉田さんの柑橘・はるか…w5より新登場予定
熊本県産 特別栽培 吉田さんの柑橘・スイートスプリング…w5より新登場予定
熊本県産 特別栽培 フルーツ夢人参・福島さん…w5より新登場予定
千葉県産 岩井さん達の乾燥落花生（有機栽培落花生使用）…
w5より新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎